

若手医師のための

外科代謝栄養学セミナーin 仙台

— 侵襲時病態を理解して身体回復を引き出す理論と実際 —

最先端の治療にも病気を治す基本は知っておく必要があります。

患者さんを良くするための基本と最新の知見を分かりやすく、しかも論理的に解説します。

分かりやすいお話をしてくださる先生方ばかりです。

日ごろの診療に直結する知識を是非この機会に。

日時：2016年1月16日 13:00～18:00

場所：仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学医学部内

星陵オーデトリウム

参加費：¥2000

プログラム（司会進行：セミナー当番世話人 宮田剛）

1. 外科代謝栄養学の意義（日本外科代謝栄養学会理事長 帝京大学 福島亮治）40分+質疑
2. 経腸栄養の免疫学的効果（防衛医科大学 守屋智之）40分+質疑
3. サイトカインと重症管理（千葉大学 織田成人）40分+質疑
（休憩 10分）
4. アミノ酸の栄養学的効果（仙台オープン病院 土屋誉）40分+質疑
5. 食道癌周術期栄養管理の実際と栄養サポートチーム（NST）
（千葉県がんセンター 鍋谷圭宏）40分+質疑
6. ERAS と ESSENSE（岩手県立中央病院 宮田剛）40分+質疑

事前申し込み制

申込先 URL：<https://shunkosha1.sakura.ne.jp/sanka/4/postmail.html> に、

必要事項を記入の上、2016年1月6日（水）までにお申込みください。

なお、定員（250名）に達ししだい、お申し込みを終了とさせていただきます。

事前に参加証等の配布はありません。参加費は当日会場でお支払いください。

対象者：若手医師、医学生、メディカルスタッフ その他どなたでも歓迎します。